

令和7年度独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
契約監視委員会 議事概要

開催日	令和7年6月10日（火）
場所	（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 東京障害者職業センター 2階会議室
出席委員氏名（敬称略）	委員 竹内 啓博 （公認会計士・税理士）
	委員 戎野 淑子 （立正大学経済学部教授）
	委員 田極 春美 （三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 主任研究員）
	委員 前川 祐賀子 （独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構監事）
	委員 岡崎 久美子 （独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構監事）
<p>【審議事項】</p> <p>1 競争性のない随意契約</p> <p>（1）令和6年度に契約した競争性のない随意契約の案件について</p> <p>（2）令和6年度に随意契約協議書により点検を実施した令和7年に履行開始する競争性のない随意契約の案件について</p> <p>2 一者応札・応募の改善</p> <p>（1）令和6年度に契約した調達案件で一者応札・応募となった案件について</p> <p>（2）令和6年度に契約した調達案件で前回に引き続き一者応札・応募となった案件（2か年連続一者応札・応募案件）について</p> <p>（3）令和6年度に入札等を実施し、令和7年度に履行開始する調達案件で一者応札・応募となった案件について</p> <p>（4）令和6年度に入札等を実施し、令和7年度に履行開始する調達案件で前回に引き続き一者応札・応募となった案件（2か年連続一者応札・応募案件）について</p> <p>3 調達等合理化計画</p> <p>（1）令和6年度調達等合理化計画の自己評価結果案について</p> <p>（2）令和7年度調達等合理化計画案について</p>	

【審議の進め方】

司会進行については、委員全員の了承を得て、前川委員が務めることとされた。

担当部署（経理部契約第一課。以下同じ。）から資料に基づき令和6年度の契約状況等の説明が実施された。

当該説明内容及び資料に基づき、契約事由、競争性確保の妥当性、改善方策の妥当性等について審議のうえ、令和6年度調達等合理化計画の自己評価に係る点検、令和7年度調達等合理化計画案に係る点検が実施された。

審議の内容等

【審議案件】

1 競争性のない随意契約であった調達案件に関する点検

令和6年度に契約締結済の調達案件（363件）

担当部署から、随意契約理由の類型に応じて、点検対象となった契約の状況、随意契約となった理由について補足資料により説明を行った。

2 一者応札・応募であった調達案件に関する点検

令和6年度に契約締結済の調達案件（282件）

担当部署から、調達の類型に応じて、点検対象となった調達案件の一者応札・応募等に係る改善措置の状況及び2か年連続一者応札・応募となった調達案件（57件）について、補足資料に基づき、2か年連続一者応札・応募となった要因と改善方策について説明を行った。

3 調達等合理化計画に関する点検

（1）令和6年度調達等合理化計画の自己評価結果に係る点検

担当部署から、同計画に係る自己評価の取組について補足資料により説明を行った。

（2）令和7年度調達等合理化計画の策定に係る点検

担当部署から、同計画に係る評価指標等について補足資料により説明を行った。

主な意見・質問及び回答

【審議事項】

<全体>

- 各案件についてしっかりと分析ができていることに加え、将来の外部環境の変化も見通している。また、JEEDの積極的かつ丁寧な取り組みが理解できた。改善の取り組みを高く評価する。

<競争性のない随意契約>

- 随意契約検証チームの役割の重要性を改めて感じた。引き続き、随意契約理由等を踏まえた妥当性の確認について、丁寧な対応と取り組みをお願いする。

<一者応札・応募の改善>

- ・ 一者応札・応募に対する改善方法が、全国に普及され改善に繋がることを期待する。
- ・ 比較的改善が困難な案件が多いと思料されるが、入札公告の早期化や業者が検討しやすいよう公告期間を確保していくことが重要。
- ・ 応札意思の確認等、地道な活動の継続による改善が期待される。
- ・ 一者応札となった理由として、地域ごとの相違や問題点についても具体的に示せるよう情報収集・分析を行うことが今後は必要。

<その他>

- ・ 全体として、数字とともにロジカルにまとめてあるが、改善に繋がった事例や抽出点検の選定基準等を掲載してはどうか。

【点検の結果】

各委員から、全ての審議案件について、「適切であると認められる。」との評価を得た。